



5月号 (第390号)

武庫川女子大学 附属中学校・高等学校 広報課



「行儀と思いやり」

副校長 小林 勝美

新型コロナウイルス感染にかかる「緊急事態宣言」が延長になり、感染拡大のリスクが非常に高まっていることを十分に認識し、感染防止対策をさらに徹底しなければなりません。こんな時だからこそ「行儀と思いやり」の大切さについてお話しします。

昔は、行儀作法ということが、各家庭でも厳しくしつけられたものです。行儀作法の出発は、挨拶からと私は思っていますが、最近はこの挨拶さえもできない人がいるのは悲しい限りです。先生に対する口のきき方や態度等を見ているとたまに、どちらが先生で、どちらが生徒か分からない時があります。

イギリスのエリザベス女王の逸話に、こんな話があります。

みなさんは、テーブルマナーを知っていますか。ある外国からイギリスへの国賓を接待するための晩さん会で、先ず、手を洗うための水が出されました。きれいな器に入っていたので、わからなかったのか、それとも、よほど喉がかわいていたのか、その国賓は思わずその水を飲んでしまったのです。並んでいるイギリス側の政府の高官の間から、軽蔑の失笑の音がもれました。それに気づいた女王は、すました顔で、同じようにその水を飲みほしたということです。驚いたのは並んでいるイギリス側の高官、女王の心づかいがわかって、恥ずかしい思いで、その水を飲んだということです。

もし、女王がその水を飲まなかったら、その場の空気は、気まずいものになっていたかもしれません。礼儀作法の根本は、思いやりのある清らかな心だと思えます。思いやりの心が表面に表われれば、自然と礼儀作法にかなったものとなります。礼儀作法という何か、特別な訓練がいるように思われますが、特殊なものとは別として、殆んど思いやりの心があれば解決できるものなのです。みなさんが、通学時に利用している公共の交通機関でお年寄りの方に座席を譲るだけが「思いやり」ではありません。いつも新型コロナウイルス感染のことを考え、飛沫感染しないようにマスクをしたり、私語をしないことも乗車している周りの人々への立派な「心配り」「思いやり」「行儀」だと思います。

「我が身をつねって、人の痛さを知れ」とか、「己の欲せざるところ人に施すことなかれ(孔子)」とか、「他人にしてほしいと思う如く、他人に對せよ(カント)」という名言は、すべて思いやりの心が、人間の心の中で最も大切なものであることを教えているのです。そして、この思いやりの心が礼儀作法の根源となっているのですから、面白いとは思いませんか。この思いやりを育てる1つのコツは、克己心であり、忍耐なのです。自分の心を抑え、がまんすることなのです。今日から、思いやりの心を育てる訓練をしてみてください。

MSタイムで生きる力を!

本校では、総合的な学習の時間(中学)・総合的な探究の時間(高校)を、武庫川サイエンスタイム(MSタイム)と称しています。隔週の土曜日に2時間連続で行われ、CGコース・CSコースを問わず、自然科学・社会科学・人文科学など広い意味で科学的に物事をとらえ、考える時間になっています。

現代社会では、予想しなかったことへの対応に迫られるなど、これまで以上に自ら考えて行動せねばならない場面が増えていきます。このような社会で生きていくために、MSタイムでは中学・高校の3年間もしくは6年間を通して、さまざまな情報を読み解き、自ら考え、また周囲と対話し、協力しながら

問題を解決していく力をつけることを目標にしています。そして特にCGコースでは、「SDGs(持続可能な開発目標)」を題材にした活動を行っています。

中学1年では、SDGsとはどのようなことなのかということとを少しずつ知ることから始めて、新聞なども活用しながら知識を深め、発表する経験もできるようにしています。

中学2年・3年では、それぞれの学年で行われる研修旅行の行き先について学習する中で、SDGsに関わることについて学びを深めていきます。そこでは、グループで協力しながら自分たちでまとめ、発表する経験を積んでおり、これらは繰り返し行うことで、課題を設定し、周囲と協力しながら調べ、まとめ、人前で発表する力を付けることを目標としています。

高校生になると、調べ学習から、自ら仮説を立てて検証する探究活動へと深めていきます。高校1年や2年ではグループで探究活動を行いながら、外部の研究所や企業等の方から研究や企業の実践など、専門的な講義を聞かせていただいたり、実際に企業や研究所を見学して、さまざまな実践のようすを見せていただく時間も設けています。また、発表会等では直接専門家の方々からアドバイスを受けて、さらに探究を深めていき、高校3年には個人で論文にまとめます。

このように、生徒たちが協力して、探究活動を行うことで総合的な探究力を身につけ、さらに社会とも関わりながら、探究した内容を社会に発信、貢献していくことを目指した活動を行っています。

CSコースの探究活動

CSコースはMSタイムの時間にCGコースの取り組みに加え、中学1年から独自に探究活動を行っています。



中学では「自然環境と科学」「社会と科学」をテーマに、1年では栽培と加工を通して、科学技術を学ぶ基礎を固めます。2年では電気電子工作に挑戦し、ロボットに繋がっていきます。3年では2年間の学びから自分の取り組みたいテーマを選び、研究を行います。高校では「社会貢献と科学」をテーマとして、1年からグループ研究に取り組みます。先行研究を学びながら、新しい課題を見つけて研究を進め、12月に行われるSSH成果発表会でその結果を発表します。また3年は1月に行われる卒業研究発表会で、これまで3年間取り組んできた課題研究の集大成として、全員が英語で発表しています。

高校1年 データサイエンス類型始動

私たちは、膨大なデータが溢れる時代に生きています。そして、そのデータを分析・活用する能力が求められています。日々、世の中に溢れている情報をいかに収集し、それをどのように扱っていくかの判断に迫られています。本校のデータサイエンス類型は、そのようなデータ活用力を身につけることを目的としています。この類型の学習は、昨年の中学1年生から始まっています。

この春、高校1年生でもデータサイエンス類型が動き始めました。高校1年では、必須教科の「情報」で、プログラミング学習にPythonを学び、MSタイムで、データサイエンスに欠くことのできない推測統計学などのスキルを学び、事象の分析や予測などを学びます。さらに、より探究を深めるため、研究グループに分かれて活動します。

5月1日に行われたMSタイムでは、研究グループ分けと統計学の概要について講義しました。統計学は、簡単には理解できないものです。中でも推測統計学の考え方は、難解な用語が多く、わかりにくいものですが、みんな懸命に取り組んでいました。データサイエンスの研究グループは次の四つです。

①「班」 いろいろなモノにタグやコードを付け、インターネットに接続し、大量にかつ効率的にデータの収集を行う仕組みを研究する。

Case Study 班 具体的な事例について、それを調べ、分析して、データの裏に隠された法則性などを究明する。

Webページ班 インターネットのWebページにある膨大なデータから、必要なデータを自動的に効率よく収集する研究をする。

画像認識班 文字の識別や顔認証など、画像から特徴をつかみ、対象物を識別する研究を行う。

この四つのグループには、それぞれの研究に積極的に関心に取り組んでいこうという生徒たちが集まりました。これからの活動が楽しみです。





全校スローガンについて 常任委員会

今年度の全校スローガンは、昨年度のものを引き継いで『共鳴』としました。『共鳴』は、生徒どうしが繋が



また、スローガン達成までの過程を十分に知ってもらうため、過程は昨年度のものから改訂し、『経験→自信→行動→結束→共鳴』としました。その意味は、

すずかけクッキーの販売と武庫川女子大学附属中学校・高等学校の関わり

ボランティア部顧問

杉谷 修二

皆さんはすずかけのクッキーをご存知でしょうか。

羊会」が手がける、しようがいを持つ方々が人間としての尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるように支援することを目的に作られたお菓子工房のことで、武庫川女



子大学附属中学校・高等学校のボランティア部では、この考え方に共感し、平成2年から武庫フェスですずかけのクッキーを販売させて



どれも美味しく、形もかわいらしいです。コロナ禍の前の武庫フェスでは、約60万円位の売り上げがあった年もあった、とお聞きしています。コロナ禍の現在では1/3になつてしまいましたが、少しでもお役に立てたら、との気持ちで協力させていただいています。

今年も武庫フェスが延期されました。この延期が急であつたため、武庫フェス用に作つていただいたクッキーやケーキをどうするか、非常に困りました。急遽、学校の許可を得て、5月1日(土)の午後1時からクッキーなどを特別に販売させて頂くことになりました

しかし、結果は素晴らしいものでした。武庫川の皆の結束力の強さを表すのに十分すぎる結果となりました。先生方は20人以上集まって頂き、私の中途半端な販売計画の穴の部分を率先して埋めて、てきぱきと働いて頂きました。また生徒諸君は数百人の列をなし、時間まで待つていてくれました。クッキーやケーキは四十五分ですぐに売り切れてしまいました。先生方の中には、「久しぶりのバイトみたいで楽しかった」と言つて頂いた方もおられました。

近江商人の話の中に「三方よし」という考え方がありますが、まさにこの「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」に当てはまつているのではないかと、思い、幸せな気分になりました。本当に先生方、生徒の皆さん、そしてすずかけの皆さん、ありがとうございました。

保護者会・高3進路説明会 オンデマンド配信

新型コロナウイルス感染拡大により、今月予定していましたが本校での保護者会・高3進路説明会が開催できませんでした。そのため、学校方針などをオンデマンドで配信中です。配信期間は6月30日迄です。ぜひ、ご視聴ください。

73回生 卒業記念品 時計塔の照明について

皆さん、気がついていないでしょうか？今年度から、夜間、前庭の時計塔に灯りがついていることに。この照明は3月に卒業した73回生から贈られた卒業記念品です。それまで、前庭を照らす照明器具はなく、夜になると学校がとても暗い印象でした。そこで、少しでも学校を明るくしてはと、73回生の学年団で前庭を照らす照明を卒業記念品として提案しました。決して強い光ではありませんが、西宮北口への直行バスを包み込むような優しい光です。光に照らし出された地面に映る木々の葉っぱの影がとても美しいです。ぜひ、下校前に見てください。きっと優しい気持ちになります。

☆様々な分野での活躍

【柔道部】

◇2021年度兵庫県ジュニア柔道体重別選手権大会

- 5/4 ウィンク武道館
48kg級 4位 鹿原 柚佳
52kg級 優勝 山下 葵生
70kg級 2位 音 星衣来
(3位以上の山下、音は7月の近畿ジュニアへ出場)
◇2021カヌースプリントジュニア・U23海外派遣選手最終選考会

この結果、岩井さんはオリンピックホープス日本代表選手に選ばれました。
優 勝 岩井 瑞希(中3)
第2位 岩井 瑞希(中3)
U15 WK-1 100m決勝
U15 WK-1 500m決勝
第2位 岩井 瑞希(中3)
U15 WK-1 1000m決勝



6月行事予定

Table with 2 columns: Day (日) and Event (行事予定). Rows include dates from 1st to 30th with various school activities like exams, festivals, and sports events.

※未定 (緊急事態宣言延長により、変更となる可能性があります)